

## 2020 年度 病院医学教育研究助成成果報告書

報告書提出年月日	2021 年 3 月 26 日
研究・研修課題名	日本臨床薬理学会認定治験コーディネーター資格更新のための研修補助
研究・研修組織名(所属)	臨床研究センター 治験管理部門
研究・研修責任者名(所属)	三浦 佳江
研究・研修実施者名(所属)	川端 奈緒美、三浦 佳江

成果区分	<input type="checkbox"/> 学会発表 <input type="checkbox"/> 論文掲載 <input type="checkbox"/> 資格取得 <input type="checkbox"/> 認定更新 <input type="checkbox"/> 試験合格 <input type="checkbox"/> 単位取得 <input checked="" type="checkbox"/> その他の成果(学会に参加)
該当者名(所属)	臨床研究センター 治験管理部門
学会名(会期・場所)、認定名等	第 41 回日本臨床薬理学会学術総会(2020/12/3-5・オンライン) 第 27 回臨床薬理学講習会(2020/12/6・オンライン) 認定名: 日本臨床薬理学会認定 CRC
演題名・認証交付元等	日本臨床薬理学会、 本臨床薬理学会専門医制度委員会・認定薬剤師制度委員会
取得日・認定期間等	
診療報酬加算の有無	<input type="checkbox"/> 加算有( ) <input checked="" type="checkbox"/> 加算無

## 目的及び方法、成果の内容

## ① 目的

学会が認定した CRC として、その専門性を発揮し、質の高い治験業務を遂行することにより、適正な治験の実施を推進することが求められているおり、本院では現在 2 名が認定を取得している。臨床薬理学会、講習会に参加し認定 CRC の資格を更新するために、必要単位を取得することを目的とした。

## ② 方法

認定更新に必須となっている学術総会・講習会に参加し、更新に必要な 100 点の内、30 点を取得する。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今回は現地(福岡県)開催と Web 開催のハイブリット方式で開催されたが、当院からの参加者はオンラインで参加した。

2020/12/3-12/5 第 41 回日本臨床薬理学会学術総会(オンライン)

2020/12/6 第 27 回臨床薬理学講習会(オンライン)

## ③ 成果

学術総会、講習会ともにオンラインでの参加となったが、さまざまな領域に関する最新の知見を得ることができた。

学術総会・シンポジウム 24 では「日本臨床薬理学会認定 CRC 制度 これまでとこれから」を拝聴し、この制度の始まった 2004 年から現在では CRC へ求められる役割も徐々に変化してきていることを知ることができ、今後の CRC のありかたについても考えさせられた。自分自身の CRC としてのキャリアの活かし方についても考える良い機会になったと思う。また、認定 CRC であることの責任感を実感し、他の治験管理部門のスタッフに対しても本認定の取得や、他の資格の取得を推奨していきたいと考えるようになった。

講習会では臨床研究に関する内容は多くなかったが、心不全や糖尿病、うつ病など臨床現場でよく目にする疾患について詳しく知ることができ、今回得た情報を今後の治験に活かしていきたいと思う。